

広帯域無線アクセス（BWA：Broadband Wireless Access）の 実証試験の実施について

BWAシステムは、条件不利地域における有線ブロードバンドの代替として活用が望まれていることから、総務省は、本年度、実環境における通信回線特性等の試験を実施する計画であり、このほど、下記のとおりの実証試験が実施されることとなった。本県としては、「新おかやま IT 戦略プログラム」（平成19年1月策定）に掲げている岡山情報ハイウェイ・セカンドステージ構想の具体化にも資することから、本調査に協力をしていく。

記

1 試験調査名

広帯域無線アクセスの高度利用技術に関する調査検討

2 試験期間

平成19年8月～平成20年3月末

3 試験場所

赤磐市山口地区（旧赤坂町）

※実験場所は、岡山県、岐阜県、長崎県の全国3カ所

4 試験主体

総務省

5 試験システム

メッシュ型BWAシステム（別図参照）

<参考>岡山情報ハイウェイ・セカンドステージ構想

～ネットワーク環境整備は第2ステージへ～

岡山情報ハイウェイ及び市町村の公共ネットワークの光ファイバによるネットワークの機能を最大限活用するとともに、新たな機能の付加や活用の幅を飛躍的に高めることにより、無線LANなどIT利用の空間的広がりにも柔軟に対応できる、新たなネットワーク環境の構築を図り、民間事業者の主体的な活動を基本とした、多様なネットワークサービスの全県的展開を推進します。

（新おかやまIT戦略プログラムより抜粋）

実証試験イメージ

